

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスikikata		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 1日		2025年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2025年 10月 1日		2025年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2025年 10月 1日		2025年 12月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 19
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者・訪問先の想いのすり合わせを重要視している。	三者間の情報を円滑に回すことを意識している。	巻き込める人数を増やし、客観情報を増やしていく。
2	専門的な視点を取り入れている。	PT・OT・保育士を配置し、様々な視点での対応を心がけている。	専門性向上のための研修を充実させていく。
3	各ライフステージに合わせた対応を行っている。	小学校1年生～高校3年生まで、各ライフステージに合わせたアドバイスを心がけている。	ライフステージに沿った問題を、様々な機関と連携を取り、対応していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	課題の解消にはなかなか至らない。	現在の訪問頻度では、一つの問題が解消するまでに時間がかかる。	様々な関係機関との話し合いから解決スピードを速めている。
2	訪問日時の設定が難しい。	訪問可能な時間が短いため。	訪問先と連携を取り、お互いの着地点を見つけていく。
3	課題・問題点のすり合わせに時間がかかる。	保護者・訪問先のとらえ方をすり合わせることに時間がかかる。	事前に会議などで問題点のすり合わせを行う。